

厚陽 小・中・保 地域協育ネット情報

厚陽っ子だより



令和2年12月1日（第72号）厚陽学校支援地域教育協議会

今年は冬でも暖かい日が多いと思っていましたが、少しずつ冬らしい気候に変わってきましたね。

さて、先月号の冒頭でもインフルエンザのことについて触れましたが、調べてみると山口県では“インフルエンザ予防接種費用助成事業”を行っており、山口県内に住所を有している、生後6か月～小学6年生を対象に無料でのインフルエンザワクチンの接種を行っているそうです（上限2回まで）。新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を防ぐためのものになりますので、本格的に流行りだす前に受けてみてはいかがでしょうか。

★ 学校花壇整備 ★

11月20日（金）に地域の方と小学校の子どもたちが、一緒に学校の花壇を整備しました。

緑と花の推進協議会の方たちが公民館で育てた苗をしっかりと植えていきました。植える苗は、深く植えてあげないと倒れてしまい根が張れないこともあり、子どもたちは一生懸命深く穴を掘っていました。できあがった花壇は、見ごたえのあるものになりましたよ♪

これから植えた花が大きくなっていき、どのように変わっていくか楽しみです。春から夏にかけての花壇とはまた景色も違い、季節の変化を感じることができますね。



↑ 植えやすいように準備を行うようす



↑ 子どもたちと苗を植えるようす

ユニット型研修

11月18日（水）に、厚陽小学校の6年生の道徳の授業において、ユニット型研修が開かれました。

今年度初めてとなる研修では、いじめをテーマに河野教頭先生の授業が行われ、子どもたちは、自分の意見をしっかりと発表していました。その後、地域の方を織り交ぜながら、授業の良かったところや改善点について話し合いました。

→例題の
中の悪い
対応にX
を貼って
いく



←授業を
振り返り
良い点・
課題点
を見つける

＜裏面へ続きます＞

(小学校)系のご支援 のようす

11月20日(金)に小学校5年生の授業支援として系のこの使い方の支援を地域の方におこなっていただきました。

ホワイトボードの伝言板を作る中での一工程で、子どもたちはあらかじめ描いておいた下絵に沿って、系のこで切り分ける作業を行いました。

地域の方と作った伝言板はきっと素敵な作品に仕上がることでしょ。完成品も見てみたいものですね。



←↓地域の方に系のこの使い方を教わる子どもたち



←地域の方との交流の様子

(保育園)あいがとうの会

例年であれば、収穫祭として豊穣相撲などを行う会が開かれるのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の関係で、収穫祭の代わりとしてあいがとうの会が11月18日(水)に行われました。子どもたちは地域の方に田植えや収穫などの体験をさせてもらっており、そのお返しとしての会で、青組さんから楽器の演奏やダンス、“さるかに合戦”の演劇などが披露されました。



さるかに合戦を熱演する子どもたち

会の最後には、新米のお米をおにぎりにして楽しみました♪

放課後こども教室(厚陽あそび隊)

毎月第2・4水曜日に行っている放課後子供教室。今月は針山のキャップが付いた瓶をデコレーション♪子どもたちの個性がたくさん発揮させられた素敵な作品ができあがりました。また、別の会では吉部田八幡宮にて、龍笛を聞きながら、炭坑節を練習しました。覚えた後は



お気に入りの作品に仕上げます



炭坑節も上手に踊れました♪

みんなで吉部田八幡宮のステージで踊ってきました。しかし、子どもたちは覚えるのが早いですね！おうちに帰ったあと、ご家族の前で披露はできたかな？放課後こども教室では子どもたちの見守りをしてくれる安全管理員さんを募集しています。まずは見学からでもどうぞ！

学校支援をはじめ、各種活動にご協力いただける方を募集しています。

できる時にできる範囲で構いません。お気軽に事務局までご相談ください♪

【厚陽学校支援地域教育協議会事務局(厚陽公民館)】Tel 74-8400 FAX: 75-0628

